

令和6年度（第34期）

丹波の森大学

学習基本テーマ「森の遺伝子」

受講生募集

もりびとになろう



公益財団法人 兵庫丹波の森協会

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5600
丹波の森公苑内

TEL:0795-73-0933

FAX:0795-72-5164



森文化の揺籃!丹波の森大学

昭和63年に、豊かな自然と文化を活かした丹波の地域づくりの指針である「丹波の森宣言」が、多くの住民の署名のもとに採択されました。

これを受けて平成元年には、人と自然と文化が調和した地域づくりを目指す「丹波の森構想」が策定されました。

そして宣言採択から30周年を迎えた平成30年には、宣言の理念をしっかりと受け継ぎながら、社会環境やライフスタイルの変化をふまえた、新しい丹波の地域づくりが始まりました。

丹波の森大学も、新しい時代のなかで個性豊かで誰もが幸せに暮らせる地域づくり・環境づくり、そして、それを支える「もりびと」づくりのためのより深い学習と実践の場として生まれ変わりました。

多彩な講師陣による講義と現地学習をまじえた講座にご期待ください。



特別顧問
齋藤 元彦
兵庫県知事



学長
角野 幸博
関西学院大学名誉教授
丹波の森公苑長

学長から一言

丹波の森大学では、年度ごとに基本テーマを決めて、そこに多様な切り口でアプローチします。今年度も、大学などで教育・研究を行いながら、地域づくりの第一線で活躍されている講師に登壇していただきます。

今年度も講義形式に加えてゼミ形式を取り入れて、講師の先生や他の受講生の方と議論できる機会を増やしたいと考えています。また丹波OB大学との共催講座も開講する等、幅広い学びの機会を設けます。

若者や仕事をお持ちの方など、様々な世代の方に受講していただくことができます。講義を聴くだけでなく、現地学習の機会もあります。地域で学び、そして地域づくり活動に関わることの醍醐味を味わってみられてはいかがでしょうか。

丹波の森大学学長 角野幸博

学習の基本テーマと講師紹介

学習の基本テーマ 森の遺伝子

ドーキンスという生物学者によると、すべての生き物は悠久の時を旅する遺伝子ヴィークル（乗り物）にすぎないそうです（R.ドーキンス著『利己的な遺伝子』）。個々の生き物はいろんな遺伝子が乗り合わせたバスのようなもの。遺伝子は自分のコピーを後世に残すために、安全で性能の良いヴィークルを探し続けます。

丹波の森の遺伝子も、いろんな生きものや人の営みの中に息づいているはずです。もちろん私たち「もりびと」の中にも。それは外来種と闘うこともあれば、ハイブリッド種を生むこともあるでしょう。丹波の森の遺伝子を元気にして豊かな地域づくりにつなげるために、今ある資源を見つめ直し、多様なマネジメントの可能性について考えてみます。

第1回 6月15日(土)

(開講式10時00分～)

10時30分～11時25分

丹波の森公苑

多目的ルーム

Yukihiro Kadono

角野 幸博

丹波の森大学学長 丹波の森公苑長
関西学院大学名誉教授



講義テーマ 「景観の遺伝子」

事業創造コース概論説明 11時30分～12時00分

丹波の森公苑

多目的ルーム

Yukari Tanimizu

谷水 ゆかり

NPO法人 Tプラス・ファミリーサポート理事長

丹波の森大学の受講生は丹波県民局が主催する下記のセミナーに参加することができます。詳しくは6月15日に資料をお渡しします。



事業創造コース 〈1回目〉 7月6日(土) 13時30分～16時30分

たんば黎明館

テーマ「キックオフセミナー
パネルディスカッション事業で輝く私の道」

〈2回目〉 8月30日(金) 9時30分～12時30分

丹波の森公苑多目的ルーム

テーマ「海外ビジネスへの挑戦」

〈3回目〉 9月7日(土) 14時00分～17時00分

丹波の森公苑多目的ルーム

テーマ「人に愛される商品が生まれるまで
サントリー編」

※定員は20名程度で実施予定、申込者多数の場合は抽選。

第2回 7月24日(水) 13時00分～14時20分
丹波の森公苑ホール

公開講座 (丹波OB大学合同開催)



Masako Wakamiya

若宮 正子

世界最高齢プログラマー

岸田首相主宰「デジタル田園都市国家構想
実現会議」構成員

講義テーマ「すでにはじまっている未来日本の今」

第3回 8月10日(土) 10時00分～11時30分
丹波篠山市民センター
多目的ホール

Yoko Shimizu

清水 陽子

関西学院大学建築学部教授

市街地の土地利用や人口動態の調査を行い、
住み続けられるまちづくりを研究。



講義テーマ「丹波で育つ学生
-地域演習の面白さと難しさ-」

第4回 8月31日(土) 13時30分～15時00分
丹波の森公苑
多目的ルーム

Takeshi Hirakushi

平櫛 武

キタイ設計株式会社事業開発本部長

(一社)建設コンサルタンツ協会環境配慮専門委員会副委員長

「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進協議会企画委員会委員

ひょうご関係人口案内所(さとまちガイドラボ) 事務局

兵庫県地域再生アドバイザー



講義テーマ

「地域で人をつなぎ、場をつくる

ファシリテーション技術を学んでみませんか？」

養成ゼミコース

〈1回目〉**10月18日(金)** 13時00分～16時00分
丹波篠山市民センター多目的ルーム①

テーマ「進行役とファシリテーターの違いとは？」
～リレー・ファシリテーション～

〈2回目〉**11月14日(木)** 13時00分～16時00分
丹波篠山市民センター多目的ルーム①

テーマ「地域意見の重みづけによる課題抽出」
～ローリング・ファシリテーション～

〈3回目〉**12月13日(金)** 13時00分～16時00分
丹波篠山市民センター多目的ルーム①

テーマ「本番を想定した地域住民役との実戦訓練」
～サバイバル・ファシリテーション～

※定員は10名程度で実施予定、申込者多数の場合は抽選。

第5回 9月28日(土) 10時00分～11時30分
丹波の森公苑
多目的ルーム



Yukihiro Morimoto

森本 幸裕

京大名誉教授、農学博士

(公財)京都市都市緑化協会理事長

(一社)生きもの共生事業所推進協議会会長

日本造園学会上原敬二賞、

松下幸之助花の万博記念賞等受賞。

講義テーマ

「ネイチャーポジティブの景観生態学

～自然保護の来し方行く末を考える～」

第6回 11月6日(水)

現地学習 琵琶湖博物館 他



日本最大の湖、びわ湖は400万年という長い
歴史をもつ古代湖とよばれる湖の一つです。
人間も古くから湖のまわりで生活し、その豊か
な自然を利用した伝統的な暮らしを続けてきま
した。琵琶湖博物館は、生き物や私たちの暮ら
しを支える母なる湖、「びわ湖」のすべてを体
感し学ぶことができるミュージアムです。

※参加費(バス代、入館料等)が必要

第7回 11月30日(土) 10時00分～11時30分
丹波の森公苑
多目的ルーム



Noriaki Murakami

村上 哲明

兵庫県立人と自然の博物館館長

東京都立大学牧野標本館館長・教授

日本植物分類学会会長

講義テーマ

「牧野富太郎博士が85年前に丹波で採集した
植物標本と牧野標本館で現在行われている
森の保全にも役立つDNA情報を活用した研究」

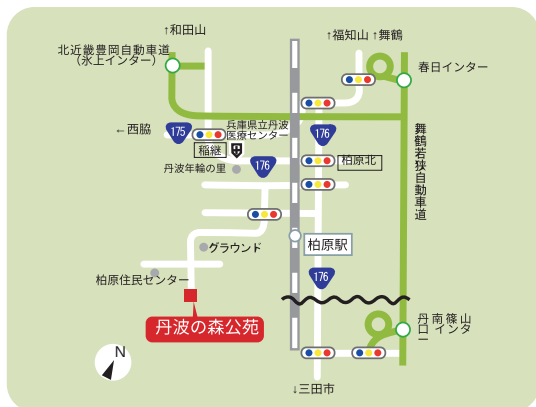
第8回 1月18日(土) 閉講式(11時30分～)
10時00分～12時00分
丹波の森公苑
多目的ルーム

養成ゼミコース報告会

受講生からのゼミ報告とゼミ講師による講評



会場地図



丹波の森公園



丹波篠山市民センター

丹波の森宣言

丹波の自然と文化は、現在及び将来にわたる住民共有の財産であって、これを維持発展させることは私たちに課せられた重大な責務です。

今、私たちはこの責務を強く自覚し、お互いに力を合わせ、自然や文化を大切にしながら、これらを生かした「丹波の森」づくりを次のように進めることを宣言します。

1 丹波の健全な発展をそこなうような自然破壊は行わず、森を大切に守り育てます。

2 丹波の自然景観を大切にし、花と緑の美しい地域づくりを進めます。

3 丹波の文化景観及び歴史的遺産を大切にし、個性豊かな地域文化を育てます。

4 丹波の素朴さと人情を大切にし、安らぎと活力に満ちた地域づくりを進めます。

昭和63年9月1日

募集案内

定員	講座回数	受講料	その他
60名 (先着順)	8回 ☆事業創造コース3回 ☆養成ゼミコース3回	8,000円 (学生は無料)	☆修了者（4回以上の受講生）には学長より修了証書を交付します。 ☆2歳～就学前のお子様の託児をご希望の方は事前予約が必要です。

受講申込方法

- ①受講申込書（別紙）に、必要事項を記入の上、事務局までお持ちいただくか、または郵送、FAXでお申し込みください。
- ②申込フォーム（QRコード）より申し込みいただく場合は、右記のQRコードを読み取り、フォームに従って送信してください。
- ③申込締切 6月11日（火）

申込フォーム



※定員を超えた場合は、募集期間内であっても募集を終了させていただく場合があります。

お申込・お問合せ先

公益財団法人 兵庫丹波の森協会「丹波の森大学」事務局
〒669-3309 丹波市柏原町柏原5600
TEL：0795-73-0933 FAX：0795-72-5164

※本大学は学校教育法に定める大学ではありません。

